

音更高校へタブレットを無償貸与 = 子育て世帯へ現金10万円を一括給付 =

12月定例会

第4回定例会が、12月8日から12月16日までの9日間の会期で開かれ、一般会計補正予算や新規条例の制定などの議案、陳情について審議しました。一般質問では、11名が13項目について理事者の考えをたどりました。

議案の審議では、各会計補正予算や条例改正などの議案すべてを原案どおり可決した。

「音更町中小企業・小規模企業振興基本条例案」では1名が賛成討論を行った。

定例会初日に総務文教常任委員会（上野美幸委員長）に付託された「音更町パークゴルフ場利用料無料化に関する件」は定例会最終日に継続審査とする委員長報告があった。

北海道町村議会議長会から要請のあった「地球温暖化、海水温上昇に伴う水産漁業被害の解明と支援策を求

める要望意見書」は、原案どおり可決し、関係機関に送付した。

決まった 主な内容

新規条例を制定

道の駅おとふけの移転に伴い、その設置及び管理に関する事項を定める「道の駅おとふけ条例案」と中小企業及び小規模企業の振興を総合的に推進し、地域経済の発展及び町民生活の向上に寄与することを目的とする「音更町中小企業・小規模企業振興基本条例案」を可決した。

道の駅おとふけ 指定管理者を指定

令和4年4月に移転開業予定の「道の駅おとふけ」について、オカモト・鈴蘭ビルサービスグループを指定管理者に指定した。期間は令和14年3月31日まで。

年末年始の休日期間 住民サービスの向上

音更町の年末年始の休日期間を国等と同様



自分で作ればうまさも倍増（手作りソーセージ教室）

教育委員会委員の 任命に同意

とし、より円滑な行政事務の執行及び住民サービスの利便性の向上を図るため、関係条例を改正した。令和4年度以降の休日期間は12月29日から翌年の1月3日までとなる。

令和4年1月19日で任期満了となる教育委員会委員について、次の方の任命に同意した。
・高橋敬貴さん（新任）

第4回定例会初日の12月8日、小野町長から行政報告がありました。

行政報告

◆ワクチンの接種状況

本町における新型コロナウイルスワクチンの接種状況は、町内医療機関のご協力により、10月末までに希望する全ての方への接種が完了し、11月以降は新たに12歳となった方などを対象とした接種を行っている。国は2回目の接種を受けてから8か月を経過した方を対象に3回目の追加接種を行うこととしたことから、町としては国の動向を注視しながら、引き続き町内医療機関と連携を図り、追加接種に向けた準備を進めていく。

◆新型コロナウイルス感染症に係る経済対策

町独自で実施している町内事業者等に対する支援策の11月末現在の実績は、「音更町飲食店等サポート給付金」が105件、2,100万円の交付。「音更町緊急事態措置協力支援金」は26件、390万円の交付。観光業は、緊急事態宣言が解除された10月1日から音更町宿泊助成事業「おとふけ割」を再開し、11月末までの2か月間で2万238泊、4,047万6,000円の利用があり、12月以降も約1万泊の予約が入るなど、少しずつではあるが客足が戻ってきている手応えを感じている。感染状況や国及び北海道の対応方針を見極めながら、引き続き商工会、町内金融機関、十勝川温泉旅館組合などと連携を図り対応していく。

◆音更町開町120周年記念事業

10月15日、音更町開町120周年記念式典を挙行。約280名の皆様にご列席を賜り、120周年の節目を共に祝していただいた。また、10月17日には120周年記念事業として、生涯学習特別講座「おとふけ120年の歩みと伊福部昭の世界」を開催し、町内在住のピアニスト川上敦子さんをはじめ、音更町伊福部昭記念ジュニアオーケストラ、音更高校管弦楽局などにご出演いただき、伊福部氏の代表曲が演奏された。



子育て世帯支援
現金10万円一括給付

新型コロナウイルス感染症が長期化し、その影響がさまざまな人々に及ぶ中、子育て世帯については、子どもたちを力強く支援する観点から、一時金を支給する「子育て世帯への臨時特別給付金」について、現金10万円を一括して支給する補正予算を可決した。

音更高校支援
町がタブレット無償貸与

文科省の新学期指導要領に基づき、新年度の道立高校入学生から生徒1人1台のタブレット導入となるが、原則私費負担となっている。音更高校の支援策の一環として来年4月に入学する新1年生全員分のタブレットを無償貸与する補正予算を可決した。

マスク着用困難
意思表示アイテム配布

障がいや感覚過敏などのやむを得ない事情でマスク着けられない人がいることへの周囲の理解を促し、誤解や偏見により批判を受けることがないよう、バツジ等を希望者に配布する「マスク着用困難意思表示アイテム事業」補正予算について可決した。

第4回臨時会
福祉灯油費
762万円を補正

第4回臨時会が11月30日に開かれ、灯油価格の高騰に伴い、生活困窮状態の世帯に助成金を給付し、生活の安定を図ることを目的とする福祉灯油費を含む一般会計補正予算を可決した。

主な一般会計補正予算 (千円以下切り捨て)

・子育て世帯への臨時特別給付金	6億9,000万円
・路線バス維持対策補助金	5,407万円
・共栄コミュニティセンター冷房設備設置工事	1,489万円
・タブレット端末購入費(音更高校入学者貸与用)	600万円
・マスク着用困難意思表示アイテム事業	25万円

たくさんの写真応募 ありがとうございます

今号の表紙は、町民の皆様から応募いただいた写真を掲載しています。音更町議会として初めての取組で、風景・人物・行事などの写真を募集し、そのうちの1枚を表紙に掲載させていただきました。たくさんのご応募ありがとうございました。